



＼1期生の様子／



仙台育英学園高等学校 外国人介護士育成プログラム

International Care worker Program

2022年度 開始

詳細裏面





プログラムの特色

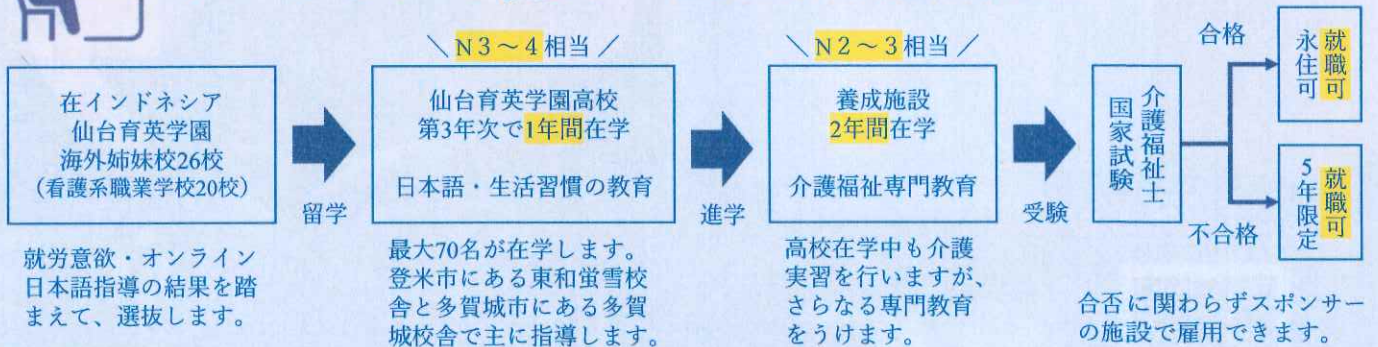
2022年4月（第2版）

- 留学生は仙台育英学園**高等学校卒業資格**および介護福祉に係わる**専門学校卒業資格**もしくは**短期大学卒業資格**を取得します。
- 留学生の日本語能力は介護福祉施設への就職時点で日本語検定で**N2相当**を目指します。
- 介護福祉施設等が留学生の雇用（在留資格「介護」）を希望する場合は、**養成施設在学期間中の生活費を貸し付けるスポンサー（債権者）**になります。



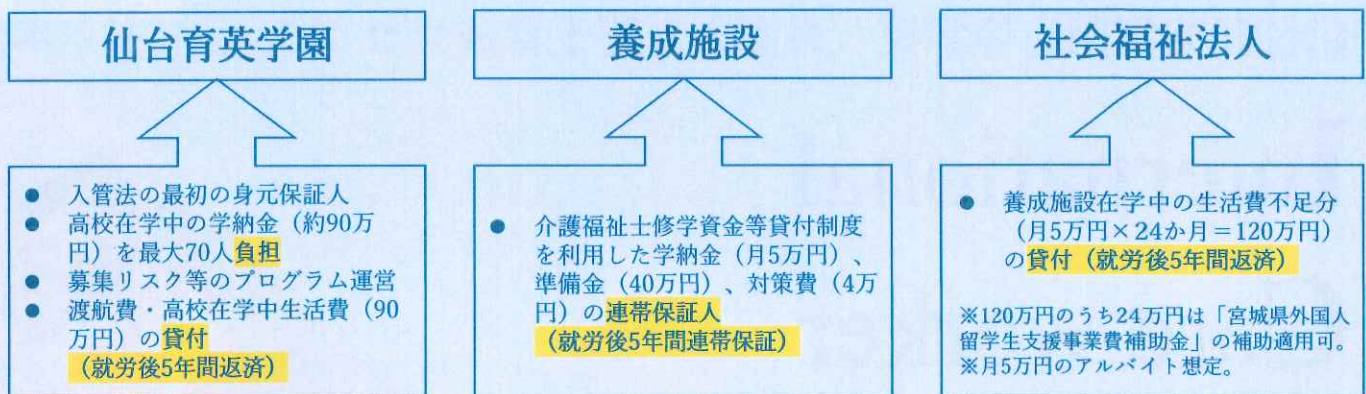
プログラムの流れ

※2026年度までの養成施設卒業生は卒業をもって介護福祉士登録（在留資格「介護」）可能。



リスクの配分

※本内容は3者協議（本学園、養成施設、社会福祉法人）を経て最終決定



スポンサー

スポンサーとは？

本プログラムの留学生が就学するにあたって必要な諸費用について貸付等を行い、養成施設（専門学校・短大）を卒業した後に当該留学生を雇用することを希望する介護福祉施設およびその法人のことを指します。

- ① 偶数人数の留学生を将来雇用することを希望した上で、養成施設（専門学校・短大）在学中の2年間の生活費（目安：120万円）を留学生に対して貸付けます。1人あたりの貸付金額については本校・養成施設・スポンサーで事前協議します。
- ② 上記①の貸付金の返済を求める場合は就労後5年での返済計画を定めます。※1
- ③ 上記①、②の条件について現在の求人票と合わせて募集前の本校と渡航前の留学生に通知頂きます。

※1 18～22万円程度が給料で、かつ本学園と社会福祉法人の貸付総額が210万円の場合、月額3.5万円の5年間返済と考えられます。